

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和2年8月31日

計画の名称	1 上牧町における、快適で活力ある暮らしを実現する 下水道の推進（防災・安全）（第二次）		
計画の期間	平成28年度～平成29年度（2年間）	交付対象	上牧町
計画の目標			

老朽化した下水道管渠を中心に下水道長寿命化対策事業を実施し、計画的な改築を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・下水道長寿命化計画（西大和第1処理分区・桜ヶ丘地区）に基づく管渠対策率を、85%（H28）から100%（H29）に向上させる。
- ・下水道長寿命化計画（西大和第1処理分区・片岡台地区）に基づく管渠対策率を、0%（H28）から40%（H29）に向上させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

備考

	当初現況値	中間目標値	最終目標値	備考
	(H28当初)	(H28末)	(H29末)	
① 長寿命化計画（西大和第1処理分区・桜ヶ丘地区）策定区域の管渠対策率(%) = 改築延長（m）／改築が必要な延長（340m）	85%	100%	100%	
② 長寿命化計画（西大和第1処理分区・片岡台地区）策定区域の管渠対策率(%) = 改築延長（m）／改築が必要な延長（1,000m）	0%	20%	40%	

上段：計画 下段：実施

全体事業費	合計 (A+B+C)	104百万円 54百万円	A	104百万円 54百万円	B	C	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)
-------	---------------	-----------------	---	-----------------	---	---	---------------------------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事後評価の実施体制：上牧町上下水道課	事業終了後
	公表の方法
	町ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業 上段：計画 下段：実施

A 下水道事業											全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名			事業実施期間（年度）			
													H28	H29		
1-A-1	下水道	一般	上牧町	直接	-	汚水	改築	西大和第1処理分区・桜ヶ丘地区汚水管渠	汚水管 φ=250mm L=40m	上牧町					4	長寿命化
									汚水管 φ=250mm L=40m						5	
1-A-2	下水道	一般	上牧町	直接	-	汚水	改築	西大和第1処理分区・片岡台地区汚水管渠	汚水管 φ=250～300mm L=1,000m	上牧町					100	長寿命化
									汚水管 φ=250～300mm L=606m						49	
合計											104					
合計											54					

B 関連社会資本整備事業											全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名			事業実施期間（年度）			
													H28	H29		
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 （百万円）	備考
										H28	H29				
											合計				
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・長寿命化計画に基づく改築工事を実施することにより、ライフサイクルコストの最小化を図ることができた。													
II 定量的指標の達成状況	指標①（長寿命化計画策定区域の管渠対策率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	目標値以上の成果が得られた。										
		最終実績値	100%												
	指標②（長寿命化計画策定区域の管渠対策率）	最終目標値	40%	目標値と実績値に差が出た要因											
		最終実績値	61%												
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）															

3. 特記事項（今後の方針等）

・今後も引き続き、管渠の耐震化、老朽化した下水道施設の改築を行い、町民の安心、安全、水質保全、持続的な町民への下水道サービス提供を図っていく。